

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成28年11月14日

【四半期会計期間】 第146期第2四半期(自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)

【会社名】 株式会社ソトー

【英訳名】 SOTOH CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高岡 幸郎

【本店の所在の場所】 愛知県一宮市竈屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【最寄りの連絡場所】 愛知県一宮市竈屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第145期 第2四半期 連結累計期間	第146期 第2四半期 連結累計期間	第145期
会計期間	自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
売上高 (千円)	6,336,967	6,725,376	11,634,621
経常利益 (千円)	525,573	594,923	616,207
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	389,166	449,128	530,025
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	287,878	297,646	202,657
純資産額 (千円)	16,122,689	15,372,334	15,377,537
総資産額 (千円)	19,127,304	18,405,692	18,234,141
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	30.58	35.29	41.65
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	84.5	83.5	84.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	234,162	188,178	1,157,656
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	37,453	1,822,522	420,954
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	254,789	292,535	512,935
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,467,521	1,748,768	3,674,461

回次	第145期 第2四半期 連結会計期間	第146期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	13.36	16.77

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について重要な変更はありません。

なお、主要な関係会社の異動は以下のとおりであります。

(テキスタイル事業)

第1四半期連結会計期間より重要性が増したため、株式会社パーンズファクトリーを連結の範囲に含めておりません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中に記載した金額には消費税等の金額は含んでおらず、将来に関する事項の記載については当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が見られましたが、個人消費の伸び悩みや円高、中国経済の成長鈍化により足踏み状態で推移しました。

繊維業界におきましては、消費の低迷が続き、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

当社グループは、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。

当社グループの「染色加工事業」「テキスタイル事業」はアウター素材が中心であります。インナー素材の生産・販売にも注力し事業領域の拡大を図るとともに、ベトナム生産での品質向上を図っております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6億7千250百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益5億1千6百万円（前年同期比18.2%増）、経常利益5億9千4百万円（前年同期比13.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億4千9百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「染色加工事業」は、織物が2億1千6千4百万円（前年同期比2.9%減）、ニットが2億3千4千9百万円（前年同期比7.1%増）となり、売上高4億5千1千3百万円（前年同期比2.1%増）となりました。営業利益は、原油価格の下落に伴う燃料費の値下がり効果により4億4百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

「テキスタイル事業」は、ベトナム事業やインナー素材の取組強化により、売上高1億9千4千1百万円（前年同期比17.7%増）となりましたが、原材料の値上がり等による原価率の悪化により、営業損失1億1百万円（前年同期は営業損失7千万円）となりました。

「不動産事業」は、売上高2億6千9百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益2億1千4百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度と比べ1億7千1百万円増加し、18億4千5百万円となりました。主な要因は、有価証券が2億7百万円減少しましたが、投資有価証券が1億3千1百万円増加、受取手形及び売掛金が8億2千7百万円増加したことであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度と比べ1億7千6百万円増加し、3億3千3百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が6千4百万円減少、未払法人税等が5千5百万円減少しましたが、流動負債その他が2億1千5百万円増加したことであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度と比べ5百万円減少し、15億3千2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が1億1千3百万円増加、非支配株主持分が4千万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が1億5千2百万円減少したことであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億8千8百万円の増加（前年同期は2億3千4百万円の増加）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益5億9千6百万円、減価償却費4億9千5百万円であり、主な減少要因は、売上債権の増加額8億円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、18億2千2百万円の減少（前年同期は3千7百万円の増加）となりました。主な増加要因は、出資金売却による収入4千6百万円、投資事業組合からの分配による収入3千5百万円であり、主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出15億3千3百万円、有形固定資産の取得による支出5億7千6百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億9千2百万円の減少（前年同期は2億5千4百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額2億5千4百万円であります。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額の1百万円を含め前連結会計年度と比べ19億2千5百万円減少し、17億4千8百万円となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、4千8百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,933,757	13,933,757	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株であります。
計	13,933,757	13,933,757		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年7月1日～ 平成28年9月30日		13,933		3,124,199		359,224

(6) 【大株主の状況】

平成28年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社ダイドーリミテッド	東京都千代田区外神田3-1-16	1,595	11.4
大同生命保険株式会社	大阪市西区江戸堀1-2-1	846	6.0
株式会社トーア紡コーポレーション	大阪府中央区城見1-2-27	400	2.8
株式会社りそな銀行	大阪府中央区備後町2-2-1	367	2.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	312	2.2
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区大手町1-5-5	275	1.9
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区神田駿河台3-9	250	1.7
タキヒヨー株式会社	名古屋市西区牛島町6-1	245	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	224	1.6
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内2-1-1	221	1.5
計		4,736	33.9

(注) 上記のほか当社所有の自己株式1,206千株(8.6%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,206,800		
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,716,800	127,168	
単元未満株式	普通株式 10,157		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	13,933,757		
総株主の議決権		127,168	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式28株が含まれております。

【自己株式等】

平成28年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ソトー	愛知県一宮市籠屋 5 1 1	1,206,800		1,206,800	8.6
計		1,206,800		1,206,800	8.6

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,637,479	1,796,415
受取手形及び売掛金	2,453,265	3,280,723
有価証券	2,107,581	
完成品	308,791	362,903
仕掛品	452,093	430,091
原材料及び貯蔵品	490,923	466,659
繰延税金資産	133,506	121,016
その他	164,468	164,296
貸倒引当金	4,450	4,560
流動資産合計	7,743,658	6,617,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,359,432	1,349,422
機械装置及び運搬具（純額）	2,453,264	2,490,714
土地	1,251,456	1,251,456
リース資産（純額）	72,301	73,768
建設仮勘定	15,324	9,995
その他（純額）	84,070	107,538
有形固定資産合計	5,235,851	5,282,896
無形固定資産		
その他	40,469	41,453
無形固定資産合計	40,469	41,453
投資その他の資産		
投資有価証券	4,348,660	5,659,093
退職給付に係る資産	405,188	395,720
繰延税金資産	164,736	163,736
その他	296,567	246,236
貸倒引当金	990	990
投資その他の資産合計	5,214,162	6,463,796
固定資産合計	10,490,483	11,788,146
資産合計	18,234,141	18,405,692

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	592,113	626,327
短期借入金	63,000	32,751
リース債務	9,750	11,263
未払法人税等	155,174	99,945
未払費用	311,063	363,277
役員賞与引当金	12,000	6,900
その他	551,122	766,135
流動負債合計	1,694,224	1,906,601
固定負債		
リース債務	64,699	63,712
退職給付に係る負債	614,757	645,017
長期預り保証金	311,178	310,437
繰延税金負債	101,424	37,269
資産除去債務	63,300	63,300
その他	7,020	7,020
固定負債合計	1,162,379	1,126,756
負債合計	2,856,604	3,033,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	1,341,568
利益剰余金	11,633,605	11,747,103
自己株式	1,362,071	1,362,071
株主資本合計	14,744,561	14,850,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709,050	557,003
退職給付に係る調整累計額	36,034	35,469
その他の包括利益累計額合計	673,015	521,533
非支配株主持分	40,040	
純資産合計	15,377,537	15,372,334
負債純資産合計	18,234,141	18,405,692

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,336,967	6,725,376
売上原価	5,392,406	5,633,620
売上総利益	944,560	1,091,756
販売費及び一般管理費	507,280	574,907
営業利益	437,279	516,849
営業外収益		
受取利息	14,792	16,793
受取配当金	49,821	49,695
投資事業組合運用益	18,212	11,714
その他	8,702	6,997
営業外収益合計	91,529	85,200
営業外費用		
支払利息	479	480
売上割引	1,357	882
為替差損		2,826
支払手数料	647	1,890
その他	751	1,046
営業外費用合計	3,236	7,126
経常利益	525,573	594,923
特別利益		
固定資産売却益	3,015	389
補助金収入	38,824	1,406
出資金売却益		4,050
特別利益合計	41,839	5,846
特別損失		
固定資産処分損	997	4,186
特別損失合計	997	4,186
税金等調整前四半期純利益	566,414	596,583
法人税等	177,083	147,454
四半期純利益	389,331	449,128
非支配株主に帰属する四半期純利益	165	
親会社株主に帰属する四半期純利益	389,166	449,128

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	389,331	449,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,494	152,047
退職給付に係る調整額	16,958	565
その他の包括利益合計	101,452	151,482
四半期包括利益	287,878	297,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	287,713	297,646
非支配株主に係る四半期包括利益	165	

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	566,414	596,583
減価償却費	406,261	495,671
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,605	140
役員賞与引当金の増減額(は減少)	4,000	5,100
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	37,620	34,475
受取利息及び受取配当金	64,614	66,488
支払利息	479	480
有形固定資産処分損益(は益)	2,017	3,796
投資事業組合運用損益(は益)	18,212	11,714
出資金売却損益(は益)		4,050
補助金収入	38,824	1,406
売上債権の増減額(は増加)	614,847	800,391
たな卸資産の増減額(は増加)	131,978	38,954
仕入債務の増減額(は減少)	40,580	12,520
未払費用の増減額(は減少)	57,275	49,983
未払消費税等の増減額(は減少)	3,326	41,352
その他	70,416	32,512
小計	158,788	417,038
利息及び配当金の受取額	65,162	67,099
利息の支払額	479	321
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	10,690	295,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,162	188,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	60,179	23,342
有形固定資産の取得による支出	401,509	576,617
有形固定資産の売却による収入	3,568	390
投資有価証券の取得による支出	47,691	1,533,246
投資有価証券の売却及び償還による収入	758	2,113
投資事業組合からの分配による収入	525,000	35,000
出資金売却による収入		46,762
補助金の受取額	38,824	1,406
その他	141,675	178,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	37,453	1,822,522
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	254,389	254,587
短期借入金の増減額(は減少)		3,510
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出		30,218
その他	399	4,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	254,789	292,535
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	16,826	1,926,879
現金及び現金同等物の期首残高	3,450,694	3,674,461
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		1,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,467,521	1,748,768

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より重要性が増したため、株式会社バーズファクトリーを連結の範囲に含めておりません。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	間	当第2四半期連結会計期 (平成28年9月30日)
受取手形割引高	169,639千円		133,077千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
給料手当	133,356千円	138,741千円
役員報酬	41,643千円	46,027千円
役員賞与引当金繰入額	8,000千円	6,900千円
減価償却費	4,512千円	8,095千円
退職給付費用	6,516千円	10,158千円
研究開発費	47,589千円	48,614千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
現金及び預金	1,758,490千円	1,796,415千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金等	144,915千円	47,646千円
追加型公社債投資信託	1,853,946千円	千円
現金及び現金同等物	3,467,521千円	1,748,768千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月25日 定時株主総会	普通株式	254,540	20	平成27年3月31日	平成27年6月26日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年11月4日 取締役会	普通株式	254,540	20	平成27年9月30日	平成27年12月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月24日 定時株主総会	普通株式	254,538	20	平成28年3月31日	平成28年6月27日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年11月2日 取締役会	普通株式	254,538	20	平成28年9月30日	平成28年12月1日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,422,424	1,650,130	264,413	6,336,967		6,336,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	187,834	2,553	13,257	203,644	203,644	
計	4,610,258	1,652,684	277,670	6,540,612	203,644	6,336,967
セグメント利益又は損失()	298,031	70,935	210,183	437,279		437,279

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,513,780	1,941,979	269,616	6,725,376		6,725,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	256,223	3,681	12,555	272,460	272,460	
計	4,770,004	1,945,661	282,171	6,997,836	272,460	6,725,376
セグメント利益又は損失()	404,766	101,986	214,069	516,849		516,849

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	30円58銭	35円29銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	389,166	449,128
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	389,166	449,128
普通株式の期中平均株式数(株)	12,727,004	12,726,929

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第146期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)中間配当については、平成28年11月2日開催の取締役会において、平成28年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	254,538千円
1株当たりの金額	20円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成28年12月1日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月14日

株式会社ソトー
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 奥谷 浩之

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大谷 浩二

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ソトーの平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ソトー及び連結子会社の平成28年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。